



ARJE GRIEGST

アージ・グリース

経 歴

- 1938 : コペンハーゲン生まれ
金細工芸術家バルグ・グリースの息子として生まれる
幼少の頃から父親の工房で修行。デンマーク有名工房で修行
- 1960 : 王立芸術学院にて学位単位を取得し卒業
スタジオ創設
- 1967 : エルサレムのベザレル学院にて教鞭をとる
- 1972 : ロイヤルコペンハーゲン磁器工場で作成開始
- 1977 : コペンハーゲン王立学院よりビンデスボル勲章を授与
- 1989 : コペンハーゲン・チボリ公園のプロジェクト参加
- 1997 : 倉敷チボリ公園プロジェクト参加

主 要 作 品

”トリトン” テーブルセット (ロイヤルコペンハーゲン)
”クサナドウ” グラス (ホルムガルド・グラスヴァルク)
デンマーク女王陛下マARGARETT 2世の王冠
デンマーク薬剤師連合の内装ブロンズ燭台
チボリ公園ブロンズと御影石の噴水
オパールを彫刻した宝石 ブロンズ製作品彫刻等

展 覧 会

イギリス・ドイツ・エルサレム・ニューヨークメトロポリタンミュージアム
フランス・デンマーク・オランダ・スウェーデン・アメリカ等世界主要都市

作風・人物像

アージ・グリースは簡単なプロジェクトには応じない。必ず下書きから始め、彼の豊富な空想の世界より独創的な発想と形を表現できるまで、決して妥協は許さないアーティストである。
シュールリアリズム的な彼の作品を鑑賞するごとに彼の不思議な世界へ引き込んでくれる。